

おはなし会(6・7月)

場所: 1階 おはなし室 申込不要、参加無料

開催日	時間	対象	内容
6月14日(木) 7月12日(木)	11:00~11:30	乳幼児 0歳~	短いお話と歌あそびをお母さんやお父さんたちとついでに楽しめます。
6月3日、17日(日) 7月1日、15日(日)	11:00~11:30	幼児~ 小学校低学年	少し長めのお話と歌あそびをしながら本の楽しさを広げていきます。
6月9日(土) 7月14日(土)	14:00~14:30	小学生	長めのお話やストーリーテリングなど小学生がじっくり楽しめる内容です。
・えいごなどのおはなし会			
7月1日(日)	14:00~14:30	どなたでも	英語や中国語などいろいろな国のことばで絵本の読み聞かせをします。

開館日カレンダー(6・7月)

6月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

7月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※ ■色のついた日は休館日

休館日: 毎週月曜日(祝日のときは翌日)、図書整理日(毎月最終金曜日)

◆開館時間◆ 午前10時~午後8時(土・日・祝日は午後6時まで)

平成24年6月・7月

2012 ぎふ清流国体 ぎふ清流大会
9月29日~10月9日 10月13日~10月15日

岐阜県図書館 広報紙

〒500-8368 岐阜市宇佐4-2-1 Tel: 058-275-5111
http://www.library.pref.gifu.lg.jp/

岐阜県図書館の使命(ミッションステートメント)が決定!
岐阜のひとづくり、ものづくり、まちづくりを支えます

岐阜県図書館の使命(ミッションステートメント)の決定を機に、岐阜県図書館の今後や、図書館の活用方法などについて、岐阜県図書館 水野秀則館長にインタビューしました。

◆県図書館のミッションステートメントとはどういうものですか

県図書館では、平成21年度に「岐阜県図書館改革方針」を作成し、県図書館の果たすべき役割や方向性を明確にして、スタッフ全員が一丸となって改革方針の実現に取り組んでいます。しかし、県民の皆さんに7ページにわたる改革方針を読んで理解していただくのはなかなか難しいことです。そこで、改革方針の核心にある使命をわかりやすい言葉に置き換えて、皆さんに知ってもらおうとしたものが、「岐阜のひとづくり、ものづくり、まちづくりを支えます」というミッションステートメントです。ぜひみなさんに覚えていただきたいと思います。

◆県立図書館のミッションとは具体的には何ですか。また、岐阜市の(仮称)中央図書館が新しくできるそうですが、市立と県立の違いは何ですか

まず、踏まえておきたいのですが、公共図書館に共通する役割は、その地域に暮らす人々の課題解決や生涯学習を支え、地域の文化・産業の発展やまちづくりのための力となることです。市立図書館との大きな違いは、その地域が県全体という広域にわたることです。莫大な予算があれば県図書館が県全域に直接サービスすることも可能でしょうが、現実的には不可能です。では、どうしたらよいでしょうか。市町村図書館等の地域の図書館をバックアップすることで、県全体の図書館サービスの向上に寄与する、それが県図書館に与えられた役割です。

具体的には、まず、地域の図書館では購入できない専門的な書籍を多く購入しています。また地域の図書館を通じてどこにお住まいの利用者もあらゆる資料が利用できるような、県内や他県の図書館とのネットワークを形成して、遠くの図書館の本を利用者の元へお届けできるようにしています。また、地域の図書館で解決できなかった調べものについて支援をしたり、県内の図書館員向けの研修会を開催して人材育成にも努めています。岐阜県の図書館全体として、県民の皆様が



「図書館に行ったらいいことがあった」「すばらしい本にたくさん出会えた」と感じていただき、満足していただくことが私たちの願いです。

興味を持たれた方は、「改革方針」と、改革方針実現のための「アクションプラン」に詳しく書かれていますので、読んでいただきたいと思います（県図書館HPに掲載しています）。

◆館長にとって図書館とは何ですか

平成23年4月から図書館に勤務していますが、その前から図書館の「ヘビーユーザー」でした。図書カードは自館のものはもちろん、近隣の図書館の分を5枚も持っています。

もともとは高校の地歴・公民科の教師でしたから、「授業づくり」をするのに図書館は欠かせない存在でしたが、そのつきあいが今も続いています。平成7年に現在の県図書館がオープンした時、蔵書数が増え、土日にも開館し、平日の開館時間が夜8時までとなり、非常に嬉しく感じたことを今でも覚えています。逆に言えば、昔の図書館は「本を貸してやる」的などころがありましたが、今は「できるだけ多くの利用者の方に本というものの価値をわかっていただく、喜んでいただく」という気持ちを第一に、私も職員も勤務しています。

10時の開館時にドアが開くと、小さい子どもさんがスキップしながら児童図書コーナーへ向かう姿を時々見ます。私にとっても同じです。図書館はわくわくするところです。

◆図書館の活用法を教えてください



図書館の活用方法は大きく分けると二つあると思います。

ひとつは、特にテーマを決めないで、漠然と書架の間を歩いて、何となく目にとまったいい本を借りるという方法です。どの分野にしろ、いい本に出会うと、とても得した気分になります。いわば、心を豊かにする活用方法です。

意外な所で、意外な本に出会うという楽しみもあります。図書館の本は本屋さんの本とは違って、普通はたった1冊しかありませんから、分類法によって置く場所が決まっています。そのため、その厳格な分類が災いとなって、時々「あれ、この本がどうしてこの場所にあるの」と予想外な発見をする場合もあるのです。たとえば、「291.09」という分類番号は、「紀行」つまり旅先での見聞きなどを扱った本の分類場所です。書架を眺めてみると、『温泉巡礼』『日本の山1000』『最長片道切符の旅』『民宿オールガイド』等が並んでいます。なんと、その中に、『ペリー艦隊日本遠征記』という本が見つかりました。あの日米和親条約を結んだペリーの日本遠征記です。江戸時代の歴史の場所にあるのならともかく、温泉や山や鉄道の旅と一緒にののです。まあ、こういうのも、図書館で本を探す楽しみとあっていただければ幸いです。

もう一つは、ピンポイントでテーマを決めて、その解決のための本を探す場合です。パソコンの検索を使えばある程度の本はヒットしますが、この場合でも検索にはコツがいります。例えば上記のペリーですが、検索の書名欄にただ「ペリー」と入れると、なんと900以上もヒットしてしまいます。当然この中にはたくさんの無関係の本が入っています。そこで、「ペリー提督」「ペリー艦隊」と入力すると、目当ての本だけが出てきます。

適当な資料が見つからない場合は、レファレンス（調べもの案内）係の職員に是非相談してみてください。通常は見つけにくい雑誌の内容（本よりも最新の論文を掲載）や、当館には所蔵していないけど他館にある本・雑誌などが見つかります。二つ目で説明したネットワークを使えば、他館（他県も含めて）の本を借りることもできますし、他館の貸出禁止の本でも場合によってはコピーを取り寄せることもできます。ピンポイントのテーマ解決には、司書の専門的な知識がきつとお役に立つでしょう。



◆おすすめの本があれば教えてください

人によって感動の仕方はいろいろ違うと思いますが、私の場合、よかった思える本には、二つの典型的なタイプがあります。

ひとつは、いい年にもかかわらず、感動のあまり読んでいて涙が止まらなかった本です。もうひとつは、論理的に明快で、他の話と結びつけて人に話をしたくなる本です。

この1年間でめぐりあった前者の代表例は、浅田次郎著『終わらざる夏 上・下』（集英社 2010年）です。ただしこの本は当館には所蔵されていません。しかし、県内の市町立図書館のほとんどが所蔵しています。

後者の代表例は、キース・ホリオーク著『アナロジーの力 認知科学の新しい探求』（新曜社 1998年）〔当館請求番号141.5ホ〕です。この本は、岐阜県内では当館のみが所蔵しています。

みなさんがいい本と出会われることを、心から願っています。

イベント（6・7月）

内容	日時・場所	対象など
楽習会 「国語教科書の歴史」 岐阜大学 安直哉教授	6月10日(日) 14:00~15:30 2階 研修室	一般向け 申込不要
岐阜県古地図文化研究会 地図講演会 「古地図・城下絵図をデジタルマップで読む」 徳島大学大学院 平井松午教授	6月30日(土) 14:30~16:00 多目的ホール	一般向け 申込不要
岐阜県郷土資料研究協議会 講演会 「飛騨の歴史的風土と文学」 文苑ひだ同人 林格男氏	7月7日(土) 14:00~15:40 多目的ホール	一般向け 申込不要
楽習会 「児童の投稿文の世界」 岐阜大学 小林一貴准教授	7月8日(日) 14:00~15:30 2階 研修室	一般向け 申込不要
楽習会 「ことばしらべをしてみよう」 岐阜大学学生、山田敏弘シニア准教授	7月16日(月・祝) 14:00~15:30 2階 研修室	小学生向け 事前申込必要
夏休みわくわく地図教室 編集ライター 渡辺一夫氏	①7月21日(土) ②7月22日(日) 13:30~16:30 2階 研修室	①小1~3年 ②小4年~中学 事前申込必要

◆企画展示 場所:2階 企画展示コーナー

- ・常設展示「地図は情報の玉手箱一活かす・楽しむ・描く一」、地震と液状化
- ・ミナモがいっぱいぎふ清流国体展示

※詳細については、配布チラシ等をご覧ください。